

学校教育目標

☆学ぶ力のある子 【知育】
☆心の豊かな子 【徳育】
☆たくましく生きる子 【体育】

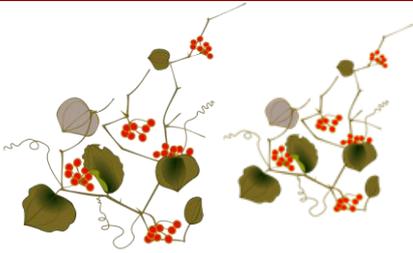
あけとの子

活かに満ち さわやかで 心なごむ学校

深谷市立明戸小学校

令和3年11月号

発行令和3年10月28日



11月は彩の国教育週間です

深谷市立明戸小学校長 強瀬 雪乃

胸をすくような夕暮れの色、たわわに実った木の実、そして冠雪の富士山、遠くの山々や澄みきった青空が映える季節になりました。

感染症について予断を許さない状況の中、児童は、秋の社会科見学や感染予防対策をとりながら「体育発表会」への準備をしています。各学年の表現練習など見ていると精一杯活動している様子から子ども達のエネルギーを感じることができます。10月からは、「学校さんぽ」も再開しました。自分がかんばることによって周囲の人が支えてくれるという体験を、今後もさせていきたいと考えています。

さて、10月18日（月）から「明戸小読書月間」が始まりました。

2000年の「子ども読書年」をきっかけに全国で読書推進活動をすすめた結果、子どもの読書離れは劇的に改善してきたと言われています。2019年に行われた「学校読書調査」によると、1か月あたりの平均読書冊数は、小学生で11.3冊、中学生は、4.7冊で、20年前と比べるとかなり増えました。更にコロナ禍によって児童書を手にする機会も増え、未就学児にも活字への関心が広がったようです。

更に今どんな本が読まれているのか気になるのですが、ライトノベルと呼ばれる「鬼滅の刃」「呪術廻戦」のブームにのり、全世代に読まれているようです。小説や、単行本など高学年になると親子で同じ本を読み、本について語り合うことも多いようです。11月は、「彩の国教育週間」が設定されます。埼玉県では、学校・家庭・地域が一体となった教育を推進しています。11月11日は、渋沢栄一翁の没後90年にあたります。栄一翁に想いを馳せ、こころざし読本に記載されている論語を、ご家庭でも声に出して読んでみませんか。

各学力調査の結果配布について

4年生5年生6年生の「埼玉県学力学習状況調査」をはじめ、6年生の「全国学力学習状況調査」の結果が既にそれぞれのご家庭に届いていると思います。個の伸びが具体的にわかる個票では、より伸びが明確になりました。すべての調査は、個の学力をもとに、得意なところは伸ばしながら、課題となるところを克服していくための指標となります。

これからの学習に繋げていくことが明確にわかり、とても大切な資料です。学校では、学力向上に向けて算数の少人数指導や授業改善を更に行ってまいります。更に本校は、学年に関わらず、理論的に考えたり文章の内容を読み取ったりすることに今後も取り組んでまいります。



11月の行事予定

日	曜日	日課・業前	行 事 等
1	月		体育発表会振替休業日
2	火	学びの時間	2年生:まち探検(備前渠) 3年生:社会科見学
3	水		文化の日
4	木	学びの時間	委員会 PTA 理事会
5	金	業前運動	シェイクアウト訓練 お弁当の日
6	土		
7	日		
8	月	朝清掃	後期人権月間開始
9	火	人権朝会	
10	水	学びの時間	6年生:修学旅行(日帰り:日光方面) お弁当の日
11	木	栄一集会	ふるさと深谷栄一集会 クラブ
12	金	業前運動	
13	土		
14	日		県民の日
15	月	朝清掃	
16	火	読書集会	福祉の心を育てよう
17	水	学びの時間	小中合同あいさつ運動
18	木	学びの時間	校内授業研究会
19	金	業前運動	4年生:葦塚直次郎を歩く【明戸地内巡り】
20	土		
21	日		
22	月	朝清掃	非行防止教室週間
23	火		勤労感謝の日
24	水	学びの時間	5時間授業 3年生:出張授業(深谷警察) 教育相談日
25	木	学びの時間	クラブ PTA 理事会
26	金	業前運動	
27	土		
28	日		
29	月	朝清掃	学校運営協議会
30	火	学びの時間	



「大けやき」の保全を強化します

9月頃から、大けやきの様子が今までと違っています。例年に比べて、葉の色の変化が早く、さらには、落葉の時期も早いのです。学校さんぽで毎日来校される方からも「大けやきの様子が今までと違って大丈夫?。」

「サルノコシカケができてるから、木の中が空洞になっているのでは?」など、心配の声が聞かれます。

そんな心配もあり、10月中旬に、**県立自然の博物館の樹木医に依頼して、大けやきの調査をしていただきました。**調査内容は、①幹の空洞化 ②根のはり具合 ③枝の生育状況 ④伐採箇所の観察 ⑤落葉した葉(小枝) ⑥樹木の周囲の環境等々です。一つ一つ丁寧に調査していただきました。心配していたサルノコシカケの周囲も診ていただきました。

その結果、心配していたほどではないということでした。サルノコシカケ周囲も空洞化しておらず、問題ない、ということで、一安心でした。

ただ、「**校庭内に露出している根は、踏まれていると生育に影響がある**」ということで、**大けやきを囲っている柵の範囲を広くすることにしました。**

今回の件で、シンボルツリーの存在は大変大きく、子供だけでなく、地域の方からも誇られていることを実感しました。今後も児童の学びを見守ってくれる大けやきをしっかり管理していきます。



6年生校内陸上競技会(リモート観戦)実施

10月8日(金)に、青天の下、6年生の校内陸上競技会を行いました。本来なら深谷市内の全部の6年生が集合して親善運動会を行う予定でしたが、コロナ感染防止のため中止になった代替行事になります。

練習を積み重ねて、自己の記録を向上させることをめあてとして練習に取り組みました。当日は、1、2年生の児童が応援部隊として校庭で参加し、345年生はiPadでライブ中継した映像を教室で参観しました。6年生は練習時から一生懸命取り組んでいましたが、本番当日は、周囲の声援の影響ももらい、自分の記録を更に伸ばすことができました。終えた後の6年生児童の顔も満足そうでした。

今回、それぞれの種目(100m走・60mハードル走・走り幅跳び・走り高跳び・ソフトボール投げ)の一番良かった記録は、深谷市内でも入賞できる記録ばかりでした。本来の大会ができていたら明戸小は、活躍していたなあ」と惜しむ気持ちもありますが、6年生の児童には、本行事をきっかけに、今後も目標をもって努力を積み重ねてほしいと思っています。



